

東京キモノショーin台湾

出展者マニュアル v1.3

<https://taiwan.tokyokimonoshow.com/>

東京キモノショーin台湾にご出展、及び参加協力くださいますありがとうございます。
厚く御礼申し上げます。ご来場の方々に喜び、楽しんで頂けるよう、皆様のご協力
どうぞよろしくお願いいたします。このマニュアルは印刷物として発送しませんので
各出展者様でプリントアウトなどしてご活用ください。

更新履歴

v1.1	・P3	・P9	・P16 ワークショップ部分	・P18	2025.10.27 更新
v1.2	・P12	・P16	・P17		2025.10.31 更新
v1.3	・P16	・P17			2025.11.27 更新

1) 実施要項

名称	東京キモノショーin 台湾 2025 台湾東京和服展
テーマ	日本の和文化を世界へ！
会期	2025年12月19(金)～21日(日)3日間開催 11:00～19:00(最終日のみ17:00まで)
会場	台北華山1914文化創意産業園区 中4B 1階2階 住所：台北市中正区八德路一段1号
主催	一般社団法人きものの未来協議会 東京キモノショー2025台湾開催実行委員会 https://taiwan.tokyokimonoshow.com/
製作	JUST IN XX 周裕穎 (Justin, Yu-Ying Chou) 一童二白三商有限公司 (Onetone Creative Co., Ltd.) Agent Hamyak Inc
製作協力	實踐大學服裝設計系 輔仁大學織品服裝學系 京都和服館・近江屋株式会社
協力	花影きもの塾 一般財団法人国際文化きもの学会 NINJIN
後援	公益財団法人日本台湾交流協会
入場料	前売り券 200 元 当日券 250 元
台湾事務局	現地問い合わせ事務局：京都和服館台湾支店 104 台北市中山区中山北路二段 45 巷 5 号 4 階 104 台 TEL：台湾 02-2522-4122
東京事務局	一般社団法人きものの未来協議会 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 6-5 アソルティ人形町 3 階 スタジオアレコレ内 TEL：03-6264-9307

2) チケットの種類と販売について

- ① 前売り券 200 元
- ② 当日券 250 元 *基本的には現金のみ
- ③ 招待券 (1 万枚) 無料で入場できます。(1 枚で1 名様のみ入場可)
- ④ 割引券 (1 万枚) 当日でも 200 元で入場できる割引券です。(1 枚で1 名様有効) 2025.10.27 訂正
- ⑤ 台湾現地前売り券 200 元 近江屋 京都和服館のみで対応し、紙チケットを発行します。

- ・紙チケットの窓口は京都和服館の顔小霖さん(がんさん)に依頼します。
- ・10 月 15 日(水)から台湾開催のウェブチケットも発売開始です。
- ・前売り券のチケット販売は ACCUPASS(アキュパス)を利用します。
- ・招待券は割引券とペアになっています。招待券、割引券、A3 チラシの 3 点セットで配布します。出展者さんには、無料でお渡しできますので、配布にご協力ください。
- ・入場当日に限り再入場が可能です。再入場はチケットに日付印を押して対応します。
- ・東京開催とは違い、チケットは 3 日間有効ではありません。1 日券になります。

3) 広報・PR・レセプションについて

① チラシ

日本語と台湾語、両方作り、台湾のチラシは京都和服館に事務局を担当していただき、問い合わせなどにも対応してもらいます。

② Web

9 月末にウェブサイトを正式公開します。

【オープニングレセプション】

- ・19 日(金)の 10 時よりおこないます。
- ・台湾メディア 10 社+インフルエンサーを招待します。
- ・配布を希望される方は、A4 以下のサイズで、関係者に持ち帰っていただくフライヤーなどを用意してください。
- ・椅子 60 脚(マルシェ・ワークショップのものを 사용합니다ので、ご協力ください)
- ・オープニングレセプションは会場の 2 階でおこないます。その時間のみ椅子を貸してください。

【撮影】

- ・写真と動画を撮影します。

4) 《共通》輸出入について

台湾との輸出入についての一般的な概要（正規の輸出入）です。

台湾で衣料品を現地に持ち込んで販売する場合、通常の「個人輸入」とは異なり、「商業目的の輸入」と「現地での販売活動」という二つの側面から準備が必要です。必要な書類と留意点をまとめます。

1. 台湾への「輸入」に関する書類と手続き

旅客として手荷物で持ち込む場合でも、販売目的であれば「商業貨物」として扱われます。

- コマーシャルインボイス (Commercial Invoice)
 - 必須です。販売する衣料品の品名、数量、単価、合計金額、原産国（日本）、輸出者・輸入者（あなたまたは現地の販売パートナー）の情報、HS コード（衣料品の国際商品分類コード）などを正確に記載します。
 - 台湾の税関での関税・営業税（消費税）の算出根拠となります。
- パッキングリスト (Packing List)
 - 各梱包の内容（個数、重量、容積、内容品の詳細）を記載します。税関での検査や貨物確認に利用されます。
- 原産地証明書 (Certificate of Origin: COO)
 - 日本で製造されたことを証明する書類です。台湾への輸入において、関税率の適用や特定の規制遵守のために求められることがあります。日本の商工会議所で発行されます。
- 品質表示義務に関する証明/情報
 - 台湾では、輸入される衣料品に「服飾標示基準」に基づく表示義務があります。以下の項目は必ず表示が必要です。
 - 輸入者の氏名、住所、電話番号
 - 生産国名（例：MADE IN JAPAN）
 - サイズ
 - 繊維組成（素材の配合率）
 - 洗濯方法およびアイロンのかけ方
 - これらの表示は、物理的に製品に付ける必要があります。表示内容が正確であることを証明できる書類（例：素材組成証明書、日本の洗濯表示記号の翻訳表など）を携帯しておくとい良いでしょう。
 - 特に、下着、子供服、寝具など人体に直接接触する可能性のある衣料品については、規制が厳しくなる場合があります。
- ワシントン条約関連書類（該当する場合）
 - ワニ革、ヘビ革、特定の毛皮など、絶滅のおそれのある野生動植物由来の素材を使用している場合、ワシントン条約（CITES）に基づく輸出入許可証（日本の経済産業省が発行）および輸入許可証（台湾当局が発行）が必須です。
- 知的所有権関連
 - ブランド品やキャラクター商品の場合、現地の商標権を侵害していないか確認が必要です。並行輸入品の持ち込み・販売については、台湾でも一定の条件の下で認められていますが、

正規代理店が存在する場合はトラブルになる可能性もあります。

- 輸入関税・営業税 (VAT/GST)
 - 衣料品には通常、関税（一般的に 10.5%～12.0%程度）と営業税（台湾の消費税に当たるもので、一般的に 5%）が課されます。
 - 小口貨物であっても、課税価格が 2,000 台湾ドル（約 1 万円弱）を超えると関税と営業税が課せられます。販売目的であれば必ず課税対象となります。
 - 空港の税関で申告し、納税することになります。

2. 台湾での「販売」に関する書類と手続き

台湾で継続的に販売活動を行う場合、現地の法規に従う必要があります。

- 現地での事業登録・営業許可
 - 継続的な販売活動を行う場合、台湾で法人を設立するか、現地パートナーとの提携、あるいは支店開設など、現地の法規に基づいた事業登録や営業許可の取得が必要となる可能性が高いです。短期のイベント出店でも、税務上の申告義務が発生することがあります。
- 納税者番号:
 - 現地の税務当局から納税者番号（統一番号など）を取得する必要があります。
- 現地の税務申告に必要な記録:
 - 売上記録、経費の領収書など、台湾の税法に基づいた帳簿類を整備する必要があります。
- 領収書/レシート発行の義務:
 - 台湾では、消費者への販売時に統一發票を発行する義務がある場合があります。これは税務当局への売上報告と連携しています。

3. SCC カルネについて（販売目的では利用不可）

台湾では「SCC カルネ」という制度がありますが、これはあくまで「販売を伴わない一時的な持ち込み（展示会出品、サンプル、撮影機材など）」が対象です。「現地で販売する」という目的には利用できませんのでご注意ください。必ず通常の輸入手続きと担保金が必要です。

重要な留意点

- 事前確認の徹底: 台湾の輸入規制、関税率、消費税（営業税）、品質表示義務、事業登録要件などは、状況によって変更される可能性があります。必ず、台湾の經濟部国際貿易局 (Bureau of Foreign Trade)、財政部関務署 (Customs Administration, Ministry of Finance)、または日本のジェトロ（日本貿易振興機構）の台北事務所などに最新の情報を確認してください。
- 専門家への相談: 商業目的の物品持ち込みと現地販売は、税関手続き、税金、現地の法規制が複雑に絡み合います。台湾の通関業者、会計士、弁護士など、専門家のアドバイスを受けることを強くお勧めします。
- 少額であっても商業輸入: 個人的な手荷物として持ち込める量であっても、販売目的であれば「商業輸入」として扱われ、免税範囲は適用されず、関税・営業税の支払いが必要です。虚偽の申告は罰則の対象となります。

項目	コマーシャルインボイス (Commercial Invoice)	SCC カルネ (Special Customs Clearance Carnet)
主な目的	販売目的の貨物の内容証明、税関申告、代 金決済	一時的な持ち込み・再輸出（販売しないもの） の関税・税金免除、通関簡素化（日本と台湾間 のみ）
対象物品	販売される商品全般	展示品、商品サンプル（販売しない）、プロ用 機材、競技用具など、一時的に持ち込むもの
税金関連	貨物の価格に基づき、関税・営業税などが 課税される	関税・営業税（輸入税）などの支払いが一時的 に免除される
最終的な 物品の行 方	輸入国で消費・販売される	一時的な使用后、元の国に持ち帰る * 輸入時と輸出時の「物と数量」がすべて一致 していないといけない
発行者	輸出者（売り手）が作成し、発行する	日本商事仲裁協会など、各国で指定された保証 団体が発行する
発行費用	通常、輸出者が自社で作成するため、直接 的な発行費用は発生しない（用紙代など）	発行手数料と、物品価格に応じた保証金（また は保証契約）が必要
有効期限	特定の有効期限はなく、個々の輸出取引ご とに作成される	原則として発行日から1年間（日本と台湾の一 往復のみ使用可）
通関 手続き	輸入国での正規の輸入通関手続きが必要 （関税・営業税の支払いなど）	カルネに記載された範囲内で、簡易な手続きで 一時輸入・再輸出が可能
取引への 適用	国際的な販売を伴うほぼ全ての貿易取引に 必須	販売を伴わない一時的な国際移動（特に日本と 台湾間）に限定して適用

5) 《共通》 東京キモノショー in 台湾での取り扱い

① 事務局委託（カルネ） ※近江屋株式会社さんが代行していただきます。

●カルネで送れる物品の代表例

- ・ 売らないもの。
- ・ 仮絵羽や反物、展示品など。
（反物が売れた場合は、一旦日本へ持ち帰り、仕立ててから関税を掛けて送ってください）
- ・ キモノスタイル展の衣裳。
- ・ マルシェ出展の方で、金額的に大きなものを送りたい場合。
- ・ エリア出展の方で、金額的に大きなものを送りたい場合。
- ・ 利用する場合は「管理義務厳格」です。行きと帰りの荷物がぴったり合っていないと違約金が発生するため、最終日に箱に戻す際、送った時と同じ箱に戻すことが重要です。（紛失・盗難注意）

○カルネで送れない物品の代表例

- ・ 印刷物（配布用は NG）
- ・ 消耗品全般: 文房具（ペン、紙）、インク、トナー、電池、クリーニング用品、食品、飲料、燃料、使い捨ての医療用品など、使用するとなくなるもの。
- ・ 食品や農産物: これらは腐敗したり消費されたりするため。
- ・ 修理や加工を目的とする物品: 一時的に持ち込まれるが、形状や性質が変化するため。
- ・ 販売目的の物品: カルネはあくまで一時的な持ち込みであり、現地で販売される物品にはコマースインボイスと通常の輸入手続きが必要です。
- ・ 貸出等でリース料が発生するもの: 商業的な取引が伴うため。
- ・ 価値が 0 円のもの: 物品に価値がないものはカルネの対象外です。

② EMS・国際小包航空便（郵便局） ●グローバルポスト便（佐川急便）

- ・ 出展者が各自で事務局指定の場所へ発送してください。
- ・ 往復で関税がかかる可能性があります。

③ 船便・航空便

- ・ 主に事務局の大きな備品が対象です。
- ・ サンキュウエアロジスティクス株式会社を利用します。

④ 正規輸出 ※近江屋株式会社さんが代行してさせていただきます。

- ・ 正規インボイスでの対応可能です。
- ・ インボイスの書類を書いて、商品に添付します。受取先（京都和服館台湾支店）が関税を立て替えてくださいます。
- ・ 出展者から直接、近江屋株式会社台湾支店 京都和服館に送っていただきます。
- ・ 支払いは、インボイス価格（仕入価格 = 上代の 70%）が基準です。
- ・ 関税・営業税（約 30%）・手数料が発生するためコストが高いです。
- ・ 現地で販売になったものは、台湾に納めて帰ることができます。
- ・ 販売にならなかったものは、日本への返送時にもインボイスの書類を書きます。

⑤ 独自発送

- ・ ホテルや台湾の知り合いのところに送るなど、独自の発送方法がある場合は、事務局に申請の上、発送してください。
- ・ 発送先から会場までは、ご自身で持ち込んでください。

6) 《該当者》インボイスの書き方・国際郵便申告書について

●インボイスの書き方（参考）

- ・ **日付 (Date)** : インボイスを作成した年月日を記載します。
- ・ **インボイス番号 (Invoice No.)** : 管理用の番号を任意で設定します。
- ・ **差出人情報 (Seller/Sender)** : 差出人の氏名 (会社名)、住所、電話番号を記載します。
- ・ **受取人情報 (Buyer/Addressee)** : 受取人の氏名 (会社名)、正確な住所、電話番号を記載します。
- ・ **輸送手段 (Shipped Per/Via)** : 発送方法 (例: EMS、Parcel Post、International Mail) を記載します。
- ・ **配送情報** : 配送に必要な情報 (例: Postal item number, EMS label number) があれば記入します。
- ・ **品目詳細 (Item Details)** :
 - **品名 (Description)**: 具体的な商品名と素材を英語で記載します。
 - **数量 (Quantity)**: 品目ごとの数量を記載します。
 - **単価 (Unit Price)**: 品目ごとの単位あたりの価格を記載します。
 - **合計金額 (Total Amount)**: 品目の単価と数量を掛けた総額を記載します。
- ・ **通貨 (Currency)**: 使用する通貨 (例: JPY、USD) を明記します。
- ・ **総重量・総個数 (Total Weight/Total Pieces)**: 荷物の外装の総個数と総重量を記載します。
- ・ **原産国名 (Country of Origin)**: 品目の原産国を記載します。
- ・ **署名 (Signature)**: 差出人の署名が必要です。

記載のポイント

- ・ **正確性**: 税関で必要な情報が不足していると通関が遅れたり、貨物が戻されることがあります。
- ・ **具体性**: 品名などは具体的でなければなりません。
- ・ **英語表記**: 英語で記載することが推奨されます。
- ・ **確認**: 封をする前に内容物の確認ができるように、荷物とインボイスの記載内容が一致しているか確認しましょう。

●国際郵便申告書

国際郵便を送る際、中身、重さ、金額によって国際郵便申告書が必要になる場合があります。

下記よりダウンロードしていただき、チェック項目にチェックをし、日付、署名を記入して用意しておく、発送がスムーズです。また、台湾から日本に発送する場合も必要になる可能性がありますので、国際郵便を使う場合は、返送の分の申告書も記入してご準備いただき、撤収の際に使えるようにしておいてください。

<https://www.post.japanpost.jp/int/use/restriction/airmail/declaration.pdf>

7) 《共通》 発送（日本→台湾）について

各出展者が適した輸送業者を選び、指定の場所に発送してください。

① 事務局委託（カルネ）ご利用の方

- ・ 11月初旬にはスタジオアレコレから台湾へ発送します。
- ・ 10月31日（金）必着でスタジオアレコレへ送ってください。
- ・ 1点1点にタグを付けることが義務付けられています。

【発送先】

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 6-5 アソルティ人形町 3 階
株式会社スタジオアレコレ TEL：03-6264-9307

② EMS・国際小包航空便（郵便局） ・グローバルポスト便（佐川急便）ご利用の方

- ・ EMS や佐川を利用される場合は 12 月 10 日（水）に出荷してください。通常 3 日かかります。
- ・ 国際小包航空便を利用される場合は 12 月 7 日（日）に出荷してください。通常 5 日かかります。
- ・ 発送先は、個人宅になりますので、利用者のみ個別に対応します。
- ・ 国際便は配達完了すると、メールで連絡がきます。 **2025.10.27 追記**

③ 正規輸出をご利用の方

【発送先】

104 台北市中山区中山北路二段 45 巷 5 号 4 階 104 台
京都和服館 台湾支店 TEL：02-2522-4122

④ 独自発送

- ・ 各自、発送先へ送ってください。
- ・ ホテル受取は、各自ホテルに確認の上、発送してください。

⑤ 船便・航空便

- ・ 事務局のみ利用

●事務局から指定がある日本台湾間の発送方法のまとめ

	マルシェ	スタイル展	ワークショップ
①事務局委託(カルネ)	11月アレコレから発送	11月アレコレから発送	×
②発送(EMSなど)	各自事務局指定の場所へ	×	各自事務局指定の場所へ
③正規の税関輸出入	各自京都和服館台湾支店へ	×	×

8) 《共通》 発送（台湾→日本）について

- ・ 最終日の撤収と発送は京都和服館さんに依頼します（中野立ち会い）

- ・展示の備品類などもサンキュウロジテクスさんを通じて送ります。
- ・カルネの方は、搬入時とまったく同じように中身を箱に入れます。撤収をお手伝い頂く場合は、箱に入れる中身についてご注意ください。
- ・EMS、グローバル便、正規輸出入の方は、インボイスを記入し荷物と一緒にしておいてください。
- ・カルネ以外の、台湾から日本へ送る際の送料をどうするかは追って検討します。
- ・これらの荷物は、京都和服館から22日（月）以降に発送になります。

9) 《共通》受付について

- ・京都和服館さん、ジャスティンさんスタッフ、キモノショー側から1～3名、合計で5名以上の体制になるかと思えます。
- ・入場券を現金購入したお客様から領収書を求められたら、京都和服館で発行します。

10) 《マルシェ・ワークショップ》決済について

【集合レジ】

- ・京都和服館さんの協力を得ます（事前登録・伝票管理）
- ・現金、カード決済可。
- ・台湾では、**営業税（日本の消費税に相当）の徴収を管理するための独自のレシート制度**があり、営利事業者（法人や個人事業主）が商品やサービスを提供し、金銭を受け取った際に、原則として統一発票（統一伝票）を発行することが義務付けられています。
- ・統一発票の最大の特徴が、そのレシートが「宝くじ」になる点なので、発行を希望するお客様がいる可能性があります。イベントでは統一発票の発行義務はないですが、必要な場合は、集合レジを通し発行してください。

11) 《共通》通訳について

- ・会場全体の対応として、事務局側から数人配置します。
- ・各ブースの対応までは難しいため、各自で通訳を手配するか、通訳アプリなどで対応してください。アプリでも十分対応できるそうです。

12) 《共通》設営日 12月18日（木）について

- ・9時～22時
 - ・9時30分に朝礼を行います。この時間から会場に入れる方は出席をお願いします。
 - ・マルシェは14時以降に設営開始でもよいですが、それより前からの会場のお手伝い、大歓迎です。
 - ・設営中、着付師以外は、一旦16時に集合して、状況確認や開催に向けて打ち合わせをします。
- ※スタッフパスを用意します。設営から撤収まで必ず身に付けてください。

13) 《共通》開催期間中のスケジュール

	12月18日(木)	12月19日(金)	12月20日(土)	12月21日(日)
入館	9:00以降	9:00以降	9:00以降	9:00以降
朝礼	朝礼 9:30	9:10	10:30	10:30
夕礼	夕礼 : 16:00	—	—	—
レセプション	—	10:00	—	—
開場	—	11:00	11:00	11:00
閉場	—	19:00	19:00	17:00
退館	22:00	20:00	20:00	22:00 完全撤収

※19日(金)の夜に懇親会を予定しております(自由参加)

※21日(日)の9時に京都和服館台湾支店を訪問します(希望者のみ)

14) 出展者一覧

マルシェ・キモノスタイル展・エリア出展		
花影きもの塾	京都和服館	花想容
加花	たかはしきもの工房	王薫
浅草 辻屋本店 (Asakusa Tsujiyahonten)	HARUNA Kimono Re Clothes Tokyo	きものモモ彩 -KIMONO MOMOIRO-
Maison Mamesaku	「帽・kuni」 + 「守加 Syuka」	BLANCJUJU
和染紅型栗山工房	坂本呉服店	—形梅—石塚染工
Mayako Nakamura	OLN/井清織物	Salon de Lino Lino
September25ArtStudio	HARIO Lampwork Factory	カレンブロッソ
MIZUHO		佐織キモノ
藤木屋	大原和服専門学園	和 bien&和 gen
MANAKA	小林染工房	柴田織物 Morea
Rumi Rock	着物 ICHIHA	久賀屋
凜 kimono 塾	一般財団法人国際文化きもの学会	和工房あき
初音工房	カティキャット	織田きもの専門学校
日本橋丸上	橋本絞店	太田の絞り
スタジオアレコレ	重宗玉緒	専門学校清水とき・きものアカデミア
ワークショップ		
香紡縁	neljä PHYTOTHERAPY	CokoWorks*ココワークス
しじみちょう Made by Masae Nakajima	こども着物倶楽部	着物スタイル協会

15) 《マルシェ》

【カルネを利用する場合】

- ・通関や輸送については事務局で行いますので、大きなものは事務局にお預け下さい。(6 ページ①参照)
- ・事務局へ輸送を委託したものは、現地で販売して台湾に置いて帰ることはできません。もし販売になった場合は、一度、日本に送り返して、あらためて台湾へ輸出ということになります。
- ・1点につき手数料 1,100 円 (税込) を頂戴します。(日本⇄台湾の往復送料を含む)
- ・出展品を 10 月 31 日 (金) 必着でスタジオアレコレに発送してください。
- ・スタジオアレコレに発送する際に、返却時に使用する着払い伝票に着荷場所の住所を記入の上、同梱してください。伝票はクロネコヤマト便、佐川急便、どちらでも構いません。
- ・国内の往復送料 (出展者⇄スタジオアレコレ) は出展者負担です。
- ・返却は、1 月中旬ぐらいになる可能性がありますので、出展品にご注意ください。
- ・設営から撤収まで滞在する場合は、ご自身でお持ちいただき、持ち帰る方法でも結構です。

- ・ブースサイズ 間口 2000×奥行 1500 小ブース

※奥行は 1800 になる可能性があります。設営日に決まります。 **2025.10.31 追記**

- ・机は 600×1800
- ・机と椅子各一台の什器代は出展料に含まれます。
- ・パソコンやスマホ充電のための電源は用意しますので、各自延長コードなどご持参ください。
- ・Wi-Fi はご自身でご用意ください。
- ・各ブースの出展者名 (会社名) ポップは事務局で用意します。

【集合レジの利用方法】

- ・各ブース、売れたものを 3 枚複写の伝票に記入して 3 枚ともお客様へ渡し、レジへ行っていただきます。決済が済んだら、複写の 2 枚はレジで保管し、もう 1 枚はお客様に渡されブースに戻ってきます。戻って来たお客様から決済済みがわかる伝票を受け取り、商品と交換し、伝票はブースで保管してください。
- ・伝票の記載内容は、[日付] [出展者ブース名] [商品名] [数量] [税込金額 (元で記載)] です。記載言語は日本語で結構です。
- ・現金、カード決済可。
- ・複写伝票は事務局で用意したものを使ってください。

【集合レジの手数料】 20 % **2025.10.31 追記**

【フライヤーなど】

- ・ブースに置くもの、お客様に配布するものとは別に、19 日 (木) のレセプションの際に関係者に持ち帰ってもらうフライヤーなどを用意してください。配布希望の方は、A4 サイズ以下でお願いします。

16) 《キモノスタイル展》

- キモノショー側からの出展、ジャスティンさんの作品、学校の先生、学生の出展があります。

【展示内容】80体予定 このほかに大衣桁等への絵羽展示が20点程度

- ・ジャスティン 愛の胡蝶蘭
- ・日本の礼装とコラボ スタイリングを3点
- ・先生、学生作品2校6点（男性2体・女性4体）
- ・日本の出展者

【パネル情報】

- ・9月30日（火）提出（写真、コーデ説明200文字、社名）
* バッグや草履などの小物類も写真に入れてください。
- ・コーデ説明は日本語で提出してください。翻訳は事務局でおこないます。

【事務局委託で発送希望の方】

- ・出展者は出品物を10月31日（金）必着でスタジオアレコレに発送してください。
発送品は、着物、帯、帯揚げ、帯締め、草履、バッグ、その他小物類です。今回に限り、着付け小物（衿芯、腰紐、帯板、帯枕、三重紐）は事務局で用意しますので不要です。*伊達締めは使いません。

【輸送費】

- ・事務局委託で発送の場合は、出展料の中に日本から台湾への往復の輸送費が含まれています。
- ・国内の往復送料（出展者⇄スタジオアレコレ）は出展者負担です。
- ・スタジオアレコレに発送する際、返却時に使用する着払い伝票に着荷場所の住所を記入の上、同梱してください。クロネコヤマト・佐川急便）
- ・設営から撤収まで滞在する場合は、ご自身でお持ちいただき、持ち帰る方法でも結構です。

【会場へ手持ちの方】

- ・事前にお知らせください。
- ・設営時、12月18日（木）10時から18時の間に会場2階の上条へ手渡ししてください。
- ・着付けについてのご希望を会場でお伺いできます。着付師にお伝えください。
- ・撤収時、12月21日（日）17時閉場後から20時までの間に、着付師立ち会いのもと脱がせます。お声がけください。

【小物類について】

- ・帽子やショールなどの小物類はタグなど、テグスを通せるものがない場合は展示できません。また、トルソーなどの状態などにより、事務局側で展示できないと判断する場合があります。ご了承ください。
- ・前もって帯締めなどに付けられる帯留や小物類は、テグスなどで留めておいてください。

【返却】

- ・1月中旬ぐらいになる可能性がありますので、出品品にご注意ください。

17) 《キモノスタイル展》明細リスト・汚れ申告書

※ 1 コードにつき下記表を記入の上、コピーをして2枚 同梱してください。

事務局記載欄

出展ブランド名

会社名

担当者名

携帯電話番号

* 12月18日(木)～21日(日)まで連絡のとれる担当者、電話番号でお願いします

★印は必ず入れてください

必ず入れる書類など	種類・数量	その他展示品など	
<input type="checkbox"/> ★明細リスト(本紙) 1コードにつき	2枚	<input type="checkbox"/> 袴	枚数/
<input type="checkbox"/> ★汚れ申告書 1コードにつき	1枚	<input type="checkbox"/> 半襦袢	枚数/
<input type="checkbox"/> ★指定着付けの場合、説明書と写真		<input type="checkbox"/> 長襦袢	枚数/
<input type="checkbox"/> ★着払い伝票(着荷場所の住所記入済)	1枚	*事務局の半衿を使う場合は必要ありません	
展示品・着付け小物類	種類・数量	オプション小物展示品	種類・数量
<input type="checkbox"/> ★きもの	種類/	<input type="checkbox"/> 履物(草履、ブーツなど)	種類/
<input type="checkbox"/> ★帯	種類/	*裏面に名前を貼ってください	
■下記は帯結びや帯周り、コードにより必ず入れてください		<input type="checkbox"/> 帯留め	個数/
<input type="checkbox"/> 帯揚げ	枚数/	*紛失を防ぐため帯締めに縫い付けてください	
<input type="checkbox"/> 帯締め	本数/	<input type="checkbox"/> バッグ *名前を書いて中に入れてください	個数/
<input type="checkbox"/> 重ね衿	枚数/	<input type="checkbox"/> 帽子(記名入り)	個数/
		<input type="checkbox"/> 髪飾り(記名入り)	個数/
		<input type="checkbox"/> 手袋(記名入り)	個数/
		<input type="checkbox"/> 傘(記名入り)	本数/
		<input type="checkbox"/>	

選択

●半衿についてどれか一つに○をつけてください

出展者の半衿 / 事務局の白半衿(たかはしきもの工房のうそつき衿) / 半衿なし

【小物類の展示について】

小物にテグスを通せるループやタグがあれば対応可能です。テグスを通せるところがない場合は、対応できません。
また、トルソーの状態により、事務局側で展示できないと判断する場合があります。ご了承ください。

■事務局で用意する着付け小物類

・うそつき衿 ・衿芯 ・腰紐 ・帯板 ・帯枕 ・三重紐 *伊達締めは使いません

開梱の際、傷や汚れのチェックをしております。必ず下記の図に場所とその状態がわかるように記入してください。

表面だけでなく裏面もご確認をお願いします。汚れがない場合は、なしに○をつけてください。この他に見つかりました傷や汚れに関しては、確認のため、12月18日（木）～21日（日）に電話にてご連絡いたします。

複数出展の方はコピーをして1コーデ1枚でご提出をお願いいたします。全員必ず記入し、出展品に同梱してください。

出展ブランド名

会社名

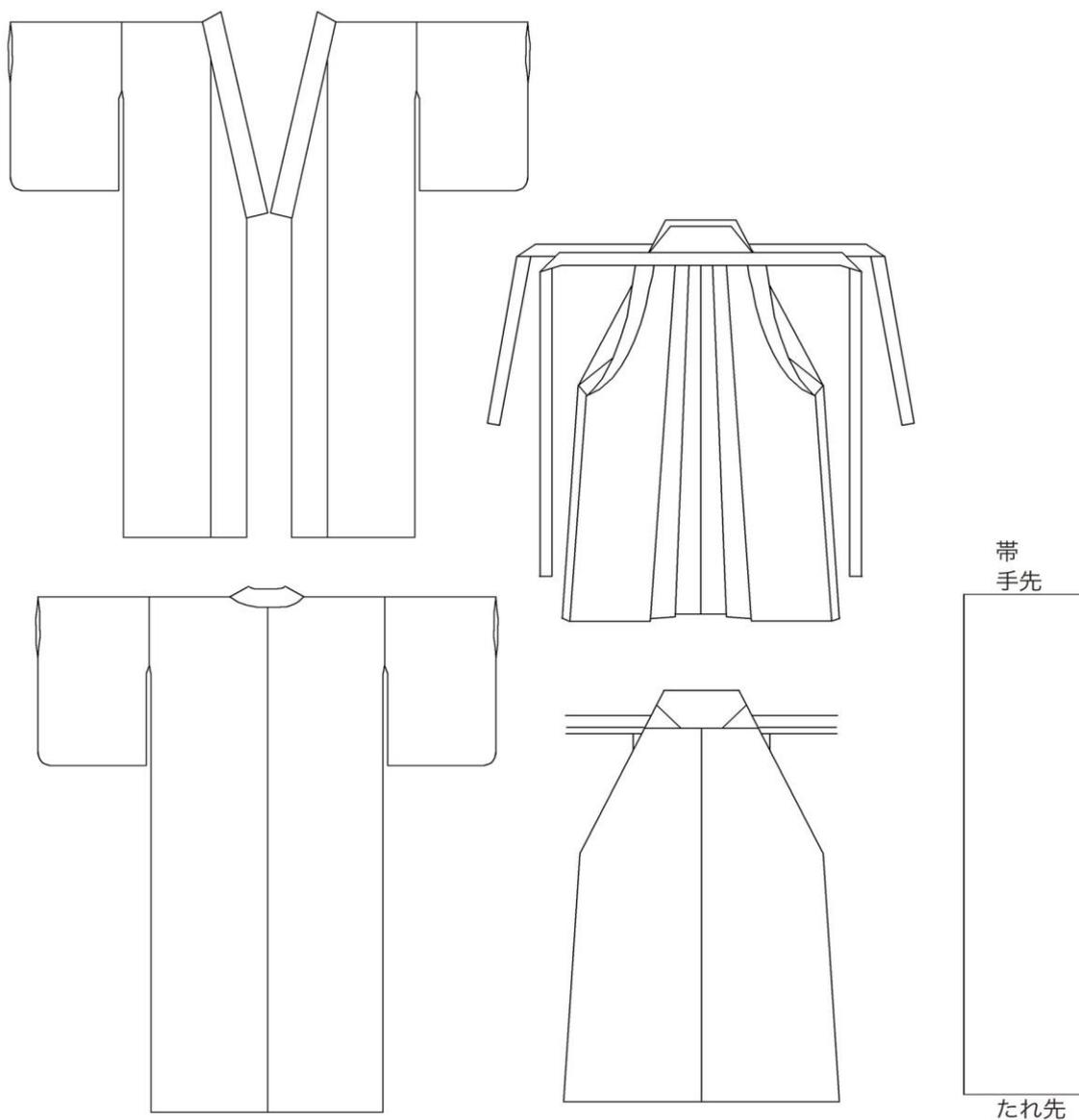
12月18～21日に連絡がつく担当者名

携帯電話番号

※下記の図にはない出展品（小物類、打掛など）にも汚れや傷があるものはわかりやすく記入してください

傷・汚れ：あり / なし / 特に気にしません 必ず○をつけてください

※新品ではない場合 [特に気にしません] に○があると、とても助かります



18) 《エリア出展》

- ・通関や輸送については事務局で行いますので、大きなものは事務局にお預け下さい。(6 ページ①参照)
- ・事務局へ輸送を委託したものは、現地で販売して台湾に置いて帰ることはできません。もし販売になった場合は、一度、日本に送り返して、あらためて台湾へ輸出ということになります。
- ・ハンドキャリーでそのほかのものをお持ちいただくことは可能です。
- ・ハンドキャリーでお持ちになったものを展示することも可能です。
- ・事務局へ輸送を委託する場合は、1 点につき手数料 1,100 円 (税込) を頂戴します。(日本⇄台湾の往復送料を含む)
- ・出展品を 10 月 31 日 (金) 必着でスタジオアレコレに発送してください。
- ・国内の往復送料 (出展者⇄スタジオアレコレ) は出展者負担です。
- ・スタジオアレコレに発送する際に、返却時に使用する着払い伝票に着荷場所の住所を記入の上、同梱してください。伝票はクロネコヤマト便、佐川急便、どちらでも構いません。
- ・返却は、1 月中旬ぐらいになる可能性がありますので、出展品にご注意ください。

19) 《ワークショップ》

- ・ブースサイズ 間口 2000×奥行 1500 小ブース
共用のワークショップスペースではなく、個別のブースを割り当てさせていただき、実施していただきます。 **2025.10.31 更新**

以下 **2025.10.27 追記**

- ・別途、ワークショップテーブルを 2 台用意します。
- ・机は 600×1800
- ・机と椅子各一台の什器代は出展料に含まれます。 **椅子は 4 脚まで含まれます。2025.11.27 訂正**
- ・パソコンやスマホ充電のための電源は用意しますので、各自延長コードなどご持参ください。
- ・Wi-Fi はご自身でご用意ください。

21) 《共通》機内持込荷物について

2025.10.15 追記

・ハサミなど、機内に持ち込めないものがありますので、各自、ご確認ください。

22) 《共通》緊急連絡先・グループ LINE

本部窓口	中野	090-3246-5931
	高橋	090-4559-2370
マルシェ	木越	090-2337-5364
キモノスタイル展	細野	090-8850-0549
ワークショップ	岡本	090-9015-8626
会場全体・受付	川村	090-4243-7771

●下記の QR コードは、東京キモノショー in 台湾の出展者と実行委員のグループ LINE です。

必ず友達になってください。情報共有をしていきたいと思えます。

また、何かあった時に、台湾では LINE 通話のほうが便利です。上記担当に連絡したい場合は、グループから個人の LINE を友達追加していただき、個別に LINE 通話してください。

